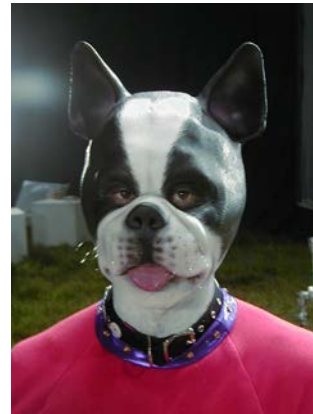


ステップ 6: 特殊メイク(アプライアンス装着)



・理論面

- 1、アプライアンス装着における必要な理論の修得。動きに合わせた接着部位の選択や材料選択等。
- 2、造形等の過程理解。造形は特にクリエイティブな分野であり、熟練を必要とするために本プロジェクトでは次年度の課題となっている。しかし、中核的専門人材養成ではその製造過程を理解し、説明できる必要がある。そのため、本プロジェクトでは、一連の製作工程を紹介する。汎用アプライアンス製作から個人の型取りから行うアプライアンス製作を紹介する。実演ではなく、使用品等による説明による知識修得。

・技術面

1、デモンストレーション

実証講座講師によるアプライアンス装着デモンストレーション(生徒は見るだけなので、比較的中級や上級のを付ける)。FXメイクを理解するうえで、高度な技術を垣間見ることができ、知見を高める。

2、簡単なアプライアンス装着：相モデルで行う。

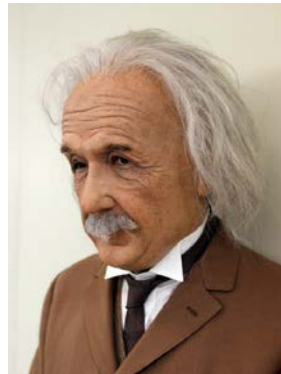
アプライアンス装着は特にリアリティ追求の必要があり、接着部位の選択やエッジ処理や色合わせなど修得。ペイントやエアブラシでカラーリングする。

アプライアンスはプロジェクトで用意(受講生用は簡単な小さいもの)。

3、課題(提出物あり)

自宅練習。テーマ自由で作品提出(写真)。

最終日のために、次回講座がないので、でき次第提出してください。



写真提供(委員会参加企業 MUD・(株)メイクアップディメンションズ)